



チェロ 川上徹 Toru Kawakami

桐朋学園大学に学ぶ。在学中、米国シンシナティ音楽院に奨学金を得て留学。渡米中に参加した音楽祭で最秀弦楽器奏者賞を受賞。リスト音楽院で研鑽をかさねた後、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内合奏団、新日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団（契約）の首席奏者をつとめた。日本室内楽コンクール 第2位、ロンドン国際弦楽四重奏コンクールでメニューヒン特別賞、宮城県芸術選奨新人賞を受く。サイトウ・キネン・オーケストラで活躍する他、国内主要オーケストラにソリストとして度々客演し、好評を博している。2016年、初のソロアルバム「Blessing Note」をリリース、宮川彬良氏に絶賛された。2019年4月に、難曲ゾルダン・コダーイの無伴奏ソナタを中心としたCDをリリース、各方面から高い評価を受けている。故井上頼豊、ザラ・ネルソヴァの各氏に師事。1750年製のフランチェスコマンテガッツァを使用。



ピアノ 小島裕子 Yuko Kojima

広島大学教育学部音楽科を経て、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院国際アカデミードイツリート・マスタークラス修了。第5回榛名梅の里「日本の歌」音楽祭にて奨励賞受賞。声楽及び室内楽アンサンブルピアニストとして全国各地で幅広く演奏活動。美しい音色を持つ感性豊かなピアニストとして共演者からの信頼が厚く、「人と音楽にやさしく寄り添うピアノ」と評される。2007年からドイツ歌曲リサイタル『かぐわしき歌曲に宛てて』をシリーズ開催、日本を代表するリート歌手・太田直樹氏とリートデュオとして10年間で9回の演奏会を東京・岡山で開催し高い評価を得た。2017年より『響き合うアンサンブルへの誘い』をシリーズ企画開催。室内楽のプログラムと共に、自身の朗読とチェロとピアノ演奏によるドイツ歌曲「詩人の恋」「美しき水車小屋の娘」など、特徴あるコンサートを東京・岡山で重ねている。元ウィーンフィル首席トロンボーン奏者カール・ヤイトラー氏とも定期的にコンサートを行っている。演奏会の企画を数多く手がける。ピアノおよび伴奏法を、岡野説子、星野明子、R.クレッチマール、ノーマン・シェトラ、呉恵珠の諸氏に、日本歌曲を塚田佳男氏に師事。「ドイツ歌曲の魅力」講座講師。FM津山「歌曲をあなたに」番組制作&パーソナリティー。日本演奏連盟所属。演奏と身体 研究所(MEI)代表。Salon.K代表。 Official web site : <http://salon-k.net/>



## サローネ・フォンタナ

小田急線「成蹊学園前」より徒歩15分。  
北口を出て正面の道を真っ直ぐ進み、6つ目の十字路（右手に赤いポスト）を右折。  
橋を超え右手に成蹊学園初等学校、その左手の青い屋根の建物になります。

駐車スペースは関係者用2台のみです。  
近辺のコインパーキングをご利用ください。